

令和6年第1回 奄美市議会定例会 一般質問

3月4日(月)

1	奥 晃郎	(自民党新政会)	9:30~10:30
2	伊東 隆吉	(自民党新政会)	10:45~11:45
3	帯屋 誠二	(無所属)	13:30~14:30
4	竹山 耕平	(自民党新政会)	14:45~15:45
5	朝木 一仁	(チャレンジ奄美)	16:00~17:00

3月5日(火)

1	正野 卓矢	(チャレンジ奄美)	9:30~10:30
2	栄 ヤスエ	(公明党)	10:45~11:45
3	崎田 信正	(日本共産党)	13:30~14:30
4	川口 幸義	(自民党新政会)	14:45~15:45
5	西 忠男	(チャレンジ奄美)	16:00~17:00

3月6日(水)

1	永田 清裕	(自民党新政会)	9:30~10:30
2	盛 剛	(無所属)	10:45~11:45
3	泉 義昭	(無所属)	13:30~14:30
4	幸多 拓磨	(チャレンジ奄美)	14:45~15:45

3月7日(木)

1	与 勝広	(公明党)	9:30~10:30
2	大庭 梨香	(公明党)	10:45~11:45
3	弓削 洋平	(チャレンジ奄美)	13:30~14:30
4	瀧 真一郎	(無所属)	14:45~15:45

※ 時間については予定です。

先の質問者の終了状況によっては、時間が早まることもございます。

第 1 回定例会一般質問通告

3月4日（月）

◎自民党新政会 奥 晃郎

1 市長の政治姿勢

(1) マニフェストの達成率

2 奄美市における今後の人口確保対策，集落活性化対策

(1) 国立社会保障・人口問題研究所の2050年の奄美市推計人口2万6,533人と発表していますが，感想

(2) 奄美市における現在の合計出生率，将来の合計出生率2.07を目指す考え

(3) その取組

(4) 集落，自治会等との取組の必要性

3 防犯灯（街灯）の整備

(1) 赤木名本通りの街灯の見直し

4 防災対策

(1) 奄美市の防災計画の見直し

(2) 専門的な知識を持つ地域防災マネージャーの配置

(3) 避難場所の指定配置の見直し

(4) 住宅の耐震改修化に向けての対策

(5) 福祉避難所の指定数及び住宅での人工呼吸器の使用者数は。

(6) 電柱の無電柱化についての取組

(7) 防災訓練の実施を踏まえて住民の意識の向上対策（自治会，参加率，目標とする参加率は達成できたのか，対策は。）

5 奄美市の入札参加資格格付け

(1) 格付けの方法

(2) ランクにおける業者数（住用，名瀬，笠利に区分して）

6 学校給食について

(1) 児童生徒1人当たりの費用（人件費を含めた管理費，食材費，児童生徒の負担分）

(2) 直営の給食センターの編成（事務職員，調理現場職員，配送等）

(3) 栄養摂取基準

(4) 基準を満たすための毎日の献立

(5) 食数の決定と発注（欠席者の残飯は）

(6) 食事に対するアンケート調査，頻度

(7) 最新のアンケート調査の内容と結果

◎自民党新政会 伊東 隆吉

1 市長の政治姿勢について

(1) 令和6年度施政方針と予算編成の概要について

①市長就任3年目の新年度施政方針として、「なつかしい未来都市づくり元年」と銘打ち、新総合計画を15年間と設定し、市民が親しみを抱く通称として「未来の奄美市づくり計画」として、奄美市未来計画を示されました。R4年度は「挑む」、R5年度は「掴む」、R6年度は「繋ぐ」を挙げました。市長として3年目に臨む政治姿勢を伺う。

2 国民保護計画について

(1) 奄美市国民保護計画について

①武力攻撃や大規模テロ等の際に住民の避難や救援など定めた奄美市国民保護計画が平成19年3月に決定されている。住民への周知徹底等現状を問う。

②奄美市避難実施要領に基づき、武力攻撃想定での避難訓練の計画を問う。

3 奄美観光入込客減少について

(1) LCCピーチアビエーションの減便について

①減便や期間運航による観光入込へ多大な影響があるものと考えているが、行政として対策を伺う。

4 国道整備について

(1) 国道58号 住用城道路拡張について

①1月24日、塩田知事へ議会として要望書を直接手渡したが、進捗は如何に。

5 農作物被害(食害)について

(1) アマミノクロウサギによるタンカン食害の現状及び対策を伺う。

◎無所属 帯屋 誠二

1 農業振興について

(1) 市全域における休耕地の具体的な活用方法と施策について

(2) 市主導による生活野菜などの計画的な生産と、計画的な消費はできないのか。

2 市民生活について

(1) 下方地区の今後のまちづくりの在り方について

①小宿地区の区画整理事業と、平松自治会集会場建設の陳情の進捗状況

②小宿大川における浜平橋より下流域の堆積土砂の現状と対応について

③朝仁新町交差点の慢性的な渋滞解消と、安全安心の確保に向けての対策

(2) 住用・笠利歯科診療所について

- ①訪問診療を受け付ける予定はあるのか。
- ②住用歯科診療所における会計処理について

◎自民党新政会 竹山 耕平

1 市長の政治姿勢について

- (1) 令和6年度当初予算編成にあたり臨むことは何か。市長の特色、公約との整合性などについて伺う。
- (2) ひとり親家庭等医療費助成制度及び重度心身障がい者等医療費助成制度の現状と課題について
 - ①一部無償化に係る現状について（県事業スタート後含め）
 - ②申請手続きの現状と保護者負担軽減に向けた取組と各機関とも連携協力した働きかけについて
- (3) 子育て・保健・福祉複合施設計画の現状と計画
- (4) 測候所移転後の跡地利用計画について
- (5) 住用・笠利地区認定こども園整備事業について

2 教育行政について

- (1) 奄美市離島留学支援事業（くろうさぎ留学）について
 - ①実績と効果・課題（修了生のその後の関わりなど）
 - ②里親に地域おこし協力隊を活用する方策について
- (2) 昨年の博物館での「奄美群島日本復帰70周年記念企画展」をはじめ、展示を活用した官民主催の多数のメモリアルイベントも開催された。
 - ①来場者数や感想・アンケート調査の結果等について
 - ②今後、次世代への語り継ぎ含め継承するためにも、昨年規模の資料を一堂にまとめた「日本復帰に特化した展示館」の常設について伺う。
- (3) 文科省は2018年に、子どもたちの持ち物の重さや量に配慮するようにと都道府県に通達を出した。その後のランドセルを含む荷物の軽量化や「置き勉」の現状と課題、教育委員会の指導と見解について（今後のタブレット持ち帰り状況含め）

◎チャレンジ奄美 朝木 一仁

1 教育行政について

- (1) 姉妹都市ナカドゥチェス市との交流について
 - ①現在までの実績と交流状況についてお示してください。
 - ②希望派遣学生の選考基準や負担等あればお示してください。

③ホームステイ先や現場の把握はどのようにされているのかお示してください。

④保護者への説明会の内容について

⑤ネット交流による、英語教育やふるさと教育の発信の可能性について

2 観光行政について

(1)「奄美市世界自然遺産に関する新たな財源創設検討委員会」について

①設立の経緯についてお示してください。

②過去の検討委員会での内容をお示してください。

③ホテル税や入域税，入島税の可能生は検討されるのかお示してください。

④具体的な目的や数値目標等検討されているかお示してください。

⑤他市町村との連携はどのように考えているのかお示してください。

⑥検討会の今後の予定についてお示してください。

3月5日（火）

◎チャレンジ奄美 正野 卓矢

1 防災について

(1) 災害に強いまちづくりについて

①新しい総合計画における防災計画について

②情報の把握と発信について

③ライフラインの整備について（水・ガス・電気が止まった時の対応について）

④避難所運営について

⑤防災教育について

2 観光行政について

(1) ユニバーサルツーリズムについて

①奄美市の取組，現状，課題について

②県との連携について

③新しい事業の取組について

④長期的な政策（将来へのビジョン）について

3 新たな財源について

(1) 休眠預金について

①休眠預金とは（概要）

②国全体の予算，年間の予算

③具体的な活用事例について

④奄美市における活用事例と今後の取組について

◎公明党 柴 ヤスエ

1 福祉行政について

- (1) ヒアリングフレイル（耳の聞き取る機能の衰え）について
- (2) 65歳以上の身体障害者手帳を持たない高齢者を対象として補聴器購入費の助成を考えないか伺う。
- (3) 本市における児童等に対する必要な支援体制について

2 安心安全対策について

- (1) 本市の小中学校，体育施設にあるAEDについて
 - ①24時間使えるように，外付けにできないか伺う。
 - ②女性に配慮した取組として，布を設置できないか伺う。
- (2) 災害時における人とペットの同室避難について
 - ①名瀬・笠利・住用の避難所の現状を伺う。
 - ②民間団体との連携について伺う。
 - ③犬や猫の適正な飼い方についての取組を伺う。
 - ④狂犬病ワクチン接種の現状を伺う。
 - ⑤ペット避難用資機材について

3 教育行政について

- (1) 本市の小規模校における特認校について
 - ①令和6年度の新規特認校を伺う。
 - ②新年度の通学生徒児童について伺う。
 - ③通学の交通手段について伺う。
 - ④小規模校の将来について伺う。

◎日本共産党 崎田 信正

1 市長の政治姿勢について

- (1) 下佐大熊住宅の住み替え対策について
 - ①住宅の全戸数と現在の入居戸数，1階，2階での空き戸数，3階の入居数，4階の入居数，5階の入居数は。
 - ②3階以上の入居者で，1・2階への住み替えの希望者数と，住み替えを希望する主な理由は何か。
 - ③下佐大熊住宅の建替えの計画はあるのか。
- (2) 奄美市の市営住宅（高層）について
 - ①高齢あるいは障害等で住み替えを希望する人数と，昨年1年で実現した件数は。
- (3) 補聴器購入費助成制度について

①「自治体における難聴高齢者の社会参加等に向けた適切な補聴器利用とその効果に関する研究」が公表されているが、どう受け止めているか。

(4) 自衛隊への名簿の提出について

①令和5年度の名簿提出状況と除外の申し出数は。

②現在の周知方法と、除外申請制度について

(5) つながる相談室の実績と評価は。

2 介護保険制度について

(1) 第9期事業計画について

①介護保険料，利用料の負担軽減について

②介護従事者の人材確保と処遇改善について

③必要なときに必要なサービスが受けられるように。

3 教育問題

(1) 学校給食費の完全無償化について

①無償化についての検討状況は。

(2) 就学援助制度について

①子育て支援策の充実が叫ばれている状況で、なぜ完全実施しないのか。

◎自民党新政会 川口 幸義

1 市長の政治姿勢について

(1) 特定地域づくり事業について

①企業の稼ぐ力の向上の費用対効果について

2 教育行政について

(1) 住用町青久地区石積み防波壁の文化財指定について

(2) 小中学校用務員について

(3) 奄美市の小中学校の学力について伺う。

(4) 小中学校の部活指導員について

(5) 小中学校の学級編制について

(6) 奄美市の小中学校の不登校について

3 土木行政について

(1) 古田地区急傾斜地崩壊対策事業について

①奄美市の急傾斜地指定箇所が名瀬，笠利，住用3地区で何カ所あるかお示してください。

◎チャレンジ奄美 西 忠男

1 奄美市政について

- (1) 昨年の奄美復帰70周年の総まとめについての見解をお尋ねします。
- (2) 2050年の人口問題の数値をお尋ねします。
- (3) 2050年の人口減少について、施策はあるのかお尋ねします。
- (4) 子どもの教育（寺子屋）、フリースクールについての見解をお尋ねします。
- (5) 外国資本による奄美市の土地取引の情報を把握しているのかお尋ねします。また、北海道では水源が買われている情報があります。それに反対する声もあります。その土地取引について、条例などを作ることで不安を払拭する案とかありますか。お尋ねします。

2 奄美のスポーツ振興について

- (1) 奄美レディーストライアスロン大会が14回で終わった経緯をお尋ねします。
- (2) 笠利町での桜マラソンも10回で終わった経緯をお尋ねします。
- (3) 合宿の経済効果についてお尋ねします。
- (4) 奄美ヨーリヨーリランについてお尋ねします。

3 奄美市の水道事業について

- (1) 水道管の老朽化についてお尋ねします。
- (2) 技術者は揃っているのか、また、待遇等をお尋ねします。

4 血液製剤備蓄施設について

- (1) 現在の進捗状況をお尋ねします。
- (2) 献血についてのお尋ねですが、69歳までの献血は60歳から64歳までに献血経験がある方に限るとありますが、その根拠についてお尋ねします。

3月6日（水）

◎自民党新政会 永田 清裕

1 市長の政治姿勢について

- (1) 新年度に向けた意気込みと、特に力を入れて取り組むことを伺う。

2 福祉行政について

- (1) 小浜保育所の再整備に向けた取組について
- (2) 新年度に配置する「重点政策推進監」について

3 医療体制について

- (1) 開業医の廃業等による影響と今後の見通しについて
- (2) 血液備蓄所の再設置について

4 観光交流の推進について

- (1) スポーツを通じた交流の推進について

- (2) 沖縄との連携について
- (3) 観光需要の喚起策について

◎無所属 盛 剛

1 災害・防災対策全般について

- (1) 予想される南海トラフ大地震や大型化する台風、また100年に一度と表現されてきたゲリラ豪雨、線状降水帯が頻繁に発生して甚大な被害を全国各地でもたらしています。元旦には能登半島地震が発生。ここ奄美も例外ではありません。災害対策は万全か問う。具体的な対策を伺う。
- (2) 奄美市は海拔が低く、津波・高潮対策は言うまでもなく、背後に迫る山林のすぐ近くまで家屋が建っていますので、土砂崩壊による災害も備えなければなりません。砂防堰堤は万全か問う。危険個所に対する砂防対策は十分か伺う。市街地での設置個所は。砂防流域は保安林指定されているか伺う。
- (3) 阪神淡路大震災や能登半島地震で木造家屋の倒壊、火災の発生、電柱の倒壊による緊急車両等の通行不能状態によって、助けを求める声は確認できても助けに行けないという悲惨な状況がありました。このことから、電柱の地中化を推進すべきと考えるが、計画はないか伺う。また、管轄省庁はどこか伺う。
- (4) 地方に点在する集落には、道路幅員が狭く消防車両が通行できない場所があると思うが、その対策はされているか。緊急時には海水や河川の水を汲み上げての消火も考えられるが、計画に入ってるか伺う。訓練実施の実績を伺う。

2 大島紬の振興対策について

- (1) 1,300年の歴史を持つ世界の三大織物にも挙げられる大島紬が、斜陽産業化も著しく、風前の灯になっております。昭和30年からの現在に至るまでの売上金額の推移を説明願いたい。全盛期はいくら売上があって、現在はいくらか。
- (2) ここまで落ち込んだ原因は何か伺う。
- (3) 紬振興策として奄美市が施している主な事業をお示しいただきたい。
- (4) 大島紬、新緑の森、サンゴリーフ、ソテツ群生林など対外的に認められて、我々シマチュに自信を与えました、大島紬はシマチュの精神的支柱であり、文化であります。将来に備えて、保存継承しなければならないと思いますが、技術伝承のため、技術者を市職員として特別採用できないか。見解を伺う。
- (5) 大島紬の染色材料のシャリンバイの供給体制は十分か伺う。島内で足りているか。
- (6) ふるさと納税の返礼品に入ってるか。金額は。
- (7) 観光クルーズ船や自衛隊艦船来航の際に、記念撮影用にレンタル制度を設けて、イジュやタブの丸太で東屋を作り、くびき茶を振る舞って、島を堪能してもらうこ

の振興策について、市長の見解を伺う。

3 奄振法について

- (1) 今後5カ年延長奄振法の概要を説明されたい。
 - ①延長奄振法の主な改正項目を説明願いたい。
 - ②奄美市が要望した事項はどのようなものか。
 - ③奄振で世界自然遺産関連事業を説明願いたい。
 - ④航空運賃補助制度への取組状況を説明されたい。

◎無所属 泉 義昭

1 空き家対策について

- (1) 市営住宅・一般住宅の現状について
 - ①奄美市の市営住宅入居状況
 - イ. 地区別全体件数
 - ロ. 笠利地区の家族世帯・高齢者世帯（75歳以上）
 - ハ. 老朽化により入居不可の住宅件数
 - ②奄美市の一般住宅空き家状況
 - イ. 地区別全体件数
 - ロ. 笠利地区
 - ハ. 一人暮らし高齢者への対応（市営住宅入居）
 - ③老朽化市営住宅地の有効活用
 - イ. 子供から高齢者等が寛げる場所として活用できないのか（家族・孫とのふれあいの場所）。

2 奄美市さとうきび振興対策協議会について

- (1) さとうきび関連組織との事業連携について
 - ①奄美市さとうきび生産部会
 - ②奄美市担い手育成総合支援事業
 - ③（農事法人）奄美市さとうきび受託組合

3 奄美漁協組合について

- (1) 老朽化に伴う機能移転について
- (2) 漁協組合の海域の湾区域地形の変動について

4 市公社施設の設備について

- (1) 太陽ヶ丘体育館の設備不良・改修について

◎チャレンジ奄美 幸多 拓磨

1 施政方針と予算編成の概要について

(1) 令和6年度施政方針と予算編成の概要についてお尋ねいたします。

①人口減少により、起こるであろう様々な分野における課題に対する対策についてお示してください。

②令和6年度予算の基本的な考え方について

③「市民の生活満足度向上」の実現について

④「健康・医療の“不安”をなくそう」について

⑤「身近な生活の問題をなくそう」について

⑥「しまで働く人を増やそう」について

⑦「しまの「しごと」を応援しよう」について

⑧「しまで学ぼう しまに学ぼう」について

⑨「世界の宝にふさわしいしまにしよう」について

⑩「みんなで「しまさばくり」をしよう」について

2 教育行政について

(1) 奄美市における不登校生徒について

①不登校生徒に対する奄美市としての考え方、今後の取組についてお示してください。

②安田市長のマニフェストの中にも、不登校支援に取り組みますとありますが、その進捗についてお示してください。

3月7日（木）

◎公明党 与 勝広

1 市長の政治姿勢について

(1) 2023年度予算は財政健全化を重視した予算編成であったが、成果は。

(2) 2024年度当初予算の最重要施策は。

(3) 「タラソ奄美の竜宮」の早期事業再開について

2 能登半島地震の教訓について

(1) 能登半島地震の教訓をどのように捉えているのか。また、避難所における「TKB」の現状と取組について。

3 奄美群島振興開発特別措置法について

(1) 昨年12月22日に、2024年度の奄振予算が閣議決定されたが、その評価について。

(2) 奄美群島日本復帰記念行事の総括について

◎公明党 大庭 梨香

1 福祉行政について

(1) 带状疱疹ワクチンについて

- ①带状疱疹ワクチンの効果
- ②带状疱疹ワクチンの周知と接種の推進
- ③奄美市における带状疱疹ワクチンについての相談件数及びその内容
- ④带状疱疹ワクチンの助成についての今後の方向性

(2) 更年期ケアの推進について

- ①女性活躍・男女共同参画の重点方針2023（女性版骨太の方針2023）における企業健診に係る追加内容
- ②更年期症状・障害に関する調査の目的と概要
- ③本市における働く女性からの月経等や更年期障害などの女性特有の健康課題についての相談の有無，その内容
- ④更年期に関する理解や治療の普及を促進する必要性についての考え方及び今後の取組
- ⑤本市における市民への啓発及び相談体制
- ⑥本庁での職員への対応や相談体制

(3) 認知症基本法成立に伴う本市の取組について

- ①認知症施策推進計画の策定
- ②認知症と診断された方の年齢別，男女別の人数
- ③認知症理解のための市民に対しての取組内容，件数及びその成果
- ④認知症サポーター養成講座の講座開催回数及び受講者数
- ⑤認知症サポーターの活用と取組及び店舗事業所等への理解と協力
- ⑥認知症の方の意思を尊重した社会参加の支援

(4) 子宮頸がんワクチン接種について

- ①子宮頸がんワクチン，HPVワクチン接種の12月以降の取組状況及び効果
- ②今後の取組

◎チャレンジ奄美 弓削 洋平

1 産業振興について

(1) 農業振興について

- ①農業政策の現状の課題と目標について
- ②遊休農地の解消に向けての改善策とその効果・課題について
- ③農業振興地域整備計画による農業への経済投資の現況について
- ④農産物に対する食料安定供給について

- (2) 水産業振興について
 - ①沿岸（近場）漁業における漁獲量の減少と後継者不足について
 - ②魚礁設置の効果と現制度での可能性について
 - ③食と農の総合戦略においての農業・水産業における協議会の設立について

2 教育行政について

- (1) 住用町における学校の統廃合について
 - ①中学校における専門教科教員の配置態勢について
 - ②統合におけるメリット・デメリットについて
 - ③生徒・保護者・地域住民へのアンケート調査について
- (2) 熱中症対策について
 - ①熱中症警戒アラートにおける対策について
 - ②市内小中学校における冷水機設置の現況について
 - ③冷水機設置について

3 防災対策について

- (1) 線状降水帯による被害について
 - ①役勝川からの逆流について
 - ②河川の拡幅について
 - ③道路管理者・警察・消防職員・消防団・本市職員の連携について
- (2) 平田町ループ橋の街灯について
 - ①現況と今後の対策について

◎無所属 瀧 真一郎

- 1 【奄美市総合計画】「未来の奄美市づくり計画」について
 - (1) 総合計画の位置づけについて確認する。
 - (2) 人口推移目標の考え方について
 - ①記載されている内容は、国勢調査に基づく将来推計人口値を効果確認の指標としているが、この値を人口目標値として掲げて進めるのか、別途設定するのかを伺う。
 - (3) 実行計画策定の考え方について
 - ①今回の総合計画に基づいた15年後の姿に想定される課題をどのように考えているか伺う。
 - ②実行計画を策定する際の推進体制と日程感を併せて伺う。
- 2 2050カーボンニュートラル達成に向けて
 - (1) 現時点の進捗と課題について
 - ①「奄美市地球温暖化防止活動計画【事務事業編】」

- ①－ 1：庁舎内取組状況の現状について
 - ・最新の取組状況（対応と課題）を伺う。
 - ②「令和3年度奄美市二酸化炭素排出抑制対策等事業業務調査」
 - ②－ 1：再生エネルギー設備の設置状況進捗を伺う。
 - ②－ 2：排出抑制の現状について
 - ・最大排出比率分野である運輸分野（自動車／船舶）への対応を伺う。
 - ・別課題である移動手段確保への対応と併せた方向性について考え方を伺う。
 - ②－ 3：吸収要素としてのグリーンカーボン／ブルーカーボン活用の考え方について
 - ・吸収要素として森林／海洋資源活用の考えを伺う。
 - ・今後の対応としてJクレジット，Jブルークレジットの活用計画を伺う。
- (2) 今後の推進体制の考えについて伺う。